

不適合情報

2023年4月10日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室加湿器(A)の事故時モード運転において、異常を示す警報の発生を確認した。加湿器の運転を(A)から(C)に切り替え。調査の結果、断水ランプが点灯していることから、給水タンクフロートの動作不良または給水ストレーナーの詰まりと推定。当該加湿器を点検・修理。	2023/03/22	
2	2号機	中央制御室加湿器(A)の不具合にともなう加湿器(C)の運転中に、異常を示す警報の発生を確認した。加湿器(C)を停止。調査の結果、ヒューズまたは電磁接触機の不具合と推定。当該加湿器を点検・修理。なお、中央制御室の湿度は要求基準を満足しており、空調管理に影響なし。	2023/03/30	
3	5号機	原子炉補機冷却系熱交換器(D)の渦流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(5本)を確認した。当該伝熱管を交換。	2023/04/04	
4	その他	水処理設備排水用ブロウ出口圧力計の指示値が、通常より高めを指示していることを確認した。排水槽内部の汚泥堆積および散気管の詰まりと推定。応急処置として排水ブロウ安全弁動作防止のため、排水用ブロウ空気放出弁の全開操作を実施。当該排水槽および散気管を清掃。	2023/04/03	